

ロープウェイ入口電停
周辺地区の景観まちづくり

ニュースレター

vol.8

発行者:札幌市地域計画課 発行日:平成29年(2017年)1月
主催団体:山鼻第12町内会、山鼻第18町内会、北海道郵政研修センター、(株)札幌振興公社 合同

SAPP
RO



みんなで取り組む
景観まちづくり

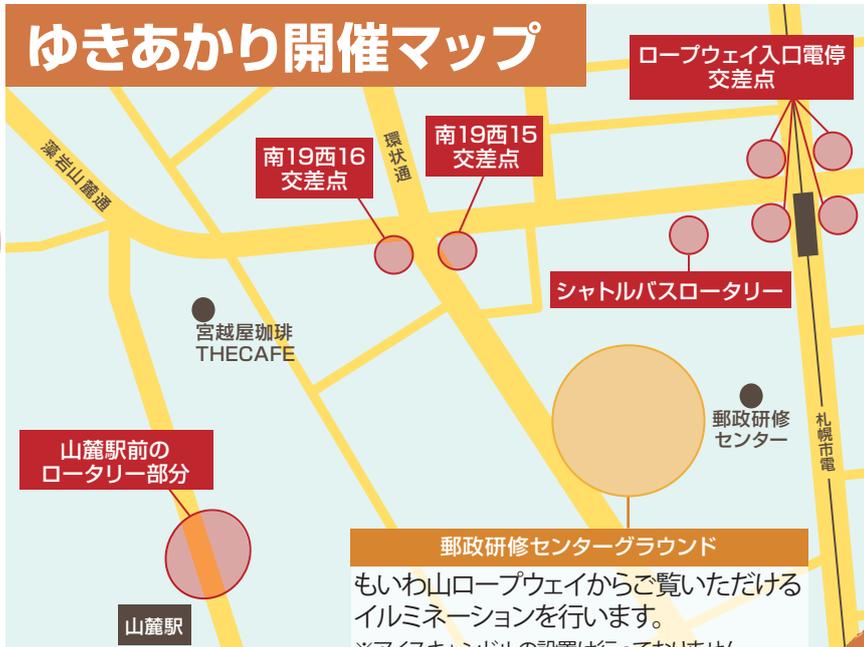
※写真はイメージです

もいわ山麓 ゆきあかり

平成29年
2月6日(月)~7日(火)
17:00~20:00

ご自由にご覧いただけますので、
ぜひ会場までお越しください。

ゆきあかり開催マップ



郵政研修センターグラウンド
もいわ山ロープウェイからご覧いただける
イルミネーションを行います。
※アイスキャンドルの設置は行っておりません。

※郵政研修センターグラウンド内には、入れませんのでお気をつけ下さい。

裏面

景観まちづくり指針の検討から、 景観まちづくりの『活動』へ

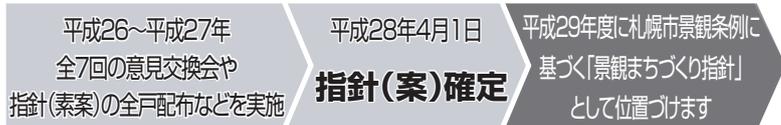


※詳細については、
札幌市のホームページで
ご覧になることができます。



- 地域特性に応じた魅力的な景観づくりを推進するため、山鼻第12町内会、山鼻第18町内会にお住まいの地域住民の皆さんと協力して意見交換会などを行い、平成28年4月に「**景観まちづくり指針(案)**※」をとりまとめました。

これまでの経緯



景観まちづくり指針に定めること

指針の対象区域
(景観まちづくり推進区域)

良好な景観形成に向けた
目標・方針

建築行為等に係る
基準や
みんなで取り組む
活動



- 指針(案)には、意見交換会の意見やアンケートの結果などに基づき、地域住民の皆さんが取り組む景観まちづくり活動を示しています。

この度、指針(案)に基づき、地域の4団体協力による『**もいわ山麓 ゆきあかり**』が開催されます。

冬の夜の彩りを、見に出かけてみませんか？

活動の詳細についてはこちら
<http://www.moiwa-sanroku.com/>

レッツチャレンジ！ アイスクャンدلづくり

ご自宅でも冬のまちを彩るアイスクャンدلをつくってみませんか？キャンドルのやさしい灯りを感じる、心温かな冬の暮らしをお楽しみください。



1 バケツに水を入れます。
一度沸かした水がベスト！



2 水を入れたタンブラーを入れます。バケツの水があふれないように調整しましょう。



3 日陰・風通しのよい場所で2日ほど凍結させます。氷が2～3cmの厚さになったらOK！



4 タンブラーをゆっくり引き抜きます。お湯をかけると抜きやすくなります！



5 バケツをひっくり返します。バケツの底に水やお湯をかけて取り出します。



6 大きめのバケツに雪を入れ、しっかり固めて取り出し、アイスクャンدلの台座とします。



7 台座の上に白い厚紙(10cm四方)を置き、ロウソクとアイスクャンدلをのせて完成！



ロウソクを灯すとこんな感じです。アイスクャンدلを水で洗うと透明度アップ！

主催団体：山鼻第12町内会、山鼻第18町内会、北海道郵政研修センター、(株)札幌振興公社 合同
支援：札幌市 まちづくり政策局 都市計画部 地域計画課

問い合わせ先

札幌市 まちづくり政策局 都市計画部 地域計画課 担当：山本(純)、金丸
TEL:011-211-2545 FAX:011-218-5113



さっぽろ市
02-B03-16-2054
28-2-1192